

Twitter 市民広聴キャンペーンの実施結果について

1.目的

堺環境戦略の策定過程において、マルチステークホルダーによる多様な意見の集約を図るとともに、そのプロセスを通じて、参加者の環境意識の高揚や環境人材の育成、堺環境戦略で掲げるビジョン達成に向けた機運の醸成につなげる。

2.キャンペーン内容

「2050年の堺市の環境はこうなっていてほしい」という意見を、Twitterでハッシュタグ#堺の環境戦略をつけてツイートしてもらい、ツイートしたフォロワーの中から抽選で堺市オリジナルグッズをプレゼントする。

3.実施期間

令和2年8月14日（金）～8月30日（日）

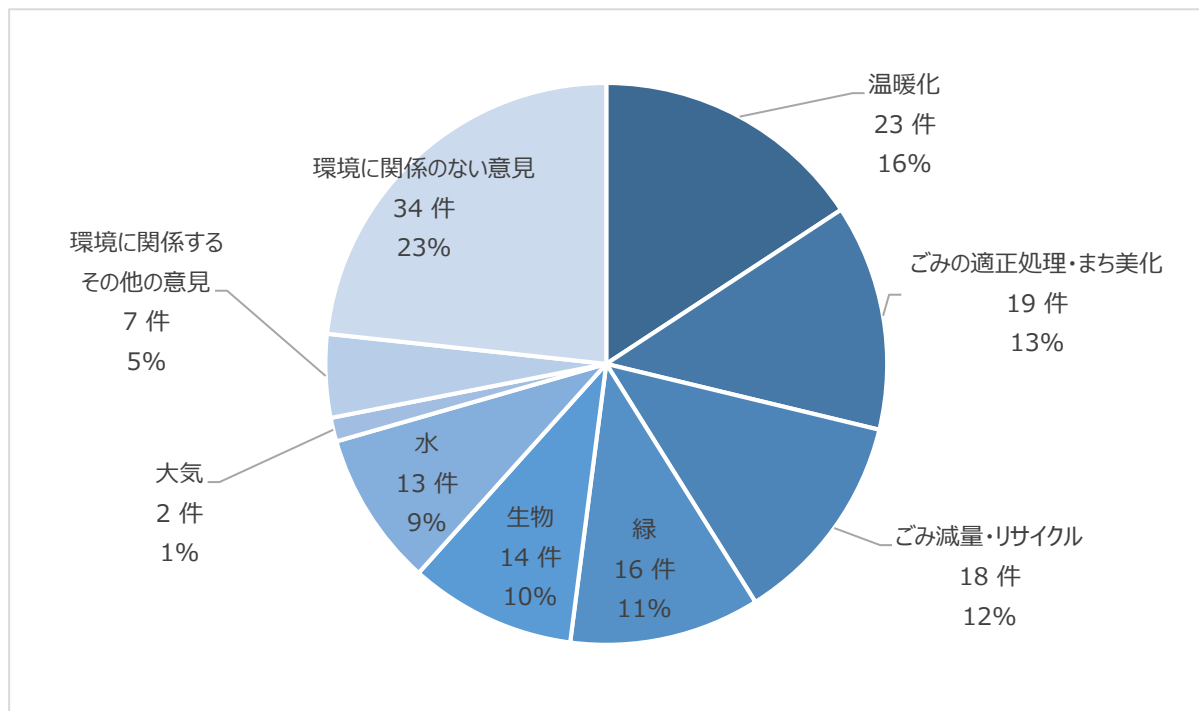
4.周知方法

環境局公式 Twitter アカウントによるツイート、広報課など庁内他部局の Twitter アカウントによるリツイート、堺市ホームページへの掲載、チラシの配布等によりキャンペーンを案内した。

5.結果

投稿者数（重複なし） 34人

意見数 146件



6.主なご意見の内容

温暖化

- ・家やビル、工場など市内の建物全てに太陽光発電などがついて、ソーラーの街さかいと呼ばれる、エネルギーを自給自足するまち
- ・ヒートアイランド現象が無くなり、夏をエアコン無しで過ごすことができる
- ・家庭の水道管や雨水を利用した超マイクロ水力発電の普及の支援

ごみの適正処理・まち美化

- ・ごみのポイ捨てがないまちであってほしい
- ・路上喫煙の徹底排除で街の美観向上と安全性向上を
- ・クリーンセンター東工場に変わる代替地での施設稼働ができる様になってほしい

ごみ減量・リサイクル

- ・プラスチック製買い物袋の撲滅
- ・環境の「3R」運動の定着が、当たり前ができる界になってほしい
- ・植物由来のアブラやプラスチック全てをリサイクルしサーキュラーエコノミーを実現できるような技術支援

緑

- ・木や花が増えて季節の草花を楽しめる緑豊かな町になってほしい
- ・市街化区域の緑が倍増している
- ・街中の植物が管理されていて、雑草がない

生物

- ・絶滅危惧種に指定されている動植物の販売を禁止している
- ・カブトムシが公園でとれるまち
- ・在来生物を保護しつつ外来生物を減らしてほしい

水

- ・地下水の水質が管理され、水質改善により、飲料水として使用できる
- ・土居川で川遊びができるようになってほしい
- ・多くの人の笑い声が響く海水浴場の実現

大気

- ・空気が綺麗なまち
- ・排ガスを出す大型ダンプやトラック等がなくなり、排ガス規制された自動車ばかりになってほしい

環境に関係するその他の意見

- ・「環境に優しい街」としてエコを推進してほしい
- ・思いやりを大切に、みんながずっと安心して地球で暮らせるように。堺から世界に環境保全を発信する
- ・地球環境を労り自然に謙虚に接し、かつ弱者に寄り添う人権感覚による社会を築く為環境問題に立ち向かい、市民それぞれが担い手となる教育を実施してほしい

環境に関係のない意見

- ・もっと堺のものの作りを大切にしてほしい
- ・世界遺産があるので、京都の街並みのように少しずつ景観に統一を持たせて観光に力を入れてほしい
- ・もっといろんな年齢層、幼い子から若い人、お年寄りまでが住みやすく思いやりがある街になってほしい